

機械器具50 開創又は開孔用器具
一般医療機器 硬性直達肛門鏡 JMDNコード：10156001

プラスチック直腸鏡

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止（プラスチック肛門鏡）

本製品に汚れ、傷、曲がり、腐食、破損、錆等が認められた場合は、使用しないこと。

本製品を曲げ、切削、打刻（刻印）等の二次的加工（改造）することは、故障、汚損等の原因となりますので、絶対に行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状



2. 原材料

直腸鏡外筒：ポリスチレン

マンダリン：高密度ポリエチレン

3. 動作原理

肛門鏡を肛門から挿入して肛門管および下部直腸内を拡張し、観察、診断、治療をすることができる。

【使用目的又は効果】

肛門管及び下部直腸の観察、診断、治療に用いる。照明装置を備えるものもある。

【使用方法等】

1. 本製品は未消毒のため、直腸鏡外筒及びマンダリンをグルタールアルデヒド又は逆性石けん液等にて消毒後使用する。
2. 直腸鏡外筒からマンダリンを取り外し、アダプター（別売）を直腸鏡外筒の手元部分に差し込み取り付ける。
3. アダプターのレンズカバー部を開き、マンダリンを挿入する。
4. マンダリン先端を肛門より所定の長さまで挿入し、マンダリンを引き抜く。
5. 必要に応じ、アダプターに送気球（別売）を装着し、送気しながら患部の状態を観察する。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- ・ 本製品は未消毒のため、使用前に必ず洗浄、消毒をすること。
- ・ 使用目的以外の目的で使用しないこと。
また、使用時に必要以上の力（応力）を加えると、故障、曲がり、汚損等の原因となるので注意すること。
- ・ 本製品は単回使用であるので、直腸鏡外筒、マンダリンは定められた方法で廃棄処分すること。
グリップは、使用後は付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないよう、直ちに洗浄・消毒すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- ・ 高温多湿、直射日光及び水濡れを避け、風通しの良い清潔な場所に保管すること。

- ・ 傾斜、振動、衝撃（運搬時も含む）などの安定状態に注意すること。
- ・ 化学薬品の保管場所やガスが発生する場所には保管しないこと。

【保守・点検に係る事項】

- ・ 使用前に、汚れ、傷、われ等に異常がないか点検すること。

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者

株式会社荒川製作所
〒120-0013
東京都足立区弘道1丁目3番26号
TEL 03-5888-6855
FAX 03-5888-6880

製造業者

株式会社荒川製作所